



2012.12.14

創業50周年記念、思い出をたどる(4)

▽100万枚を達成—1999年(平成11年)5月2日

ピザ1枚1枚には、創業以来の通し番号を打ち込んだ三角の番号シートが添えられている。その100万枚目は、創業から37年目に迎えることになった。

すでに3月頃からは、お客さまの間では100万枚目到来がささやかかれていて、メディアからも、番号を確認する問い合わせが頻繁に入るようになってきた。

連休に入った5月2日、夕方からそれをねらった女性のグループ数組が来店。

7時頃に到着の見込みのところ、なかなか席が回転せず、取材記者も原稿の締め切りが迫り来るとやきもきしだした。そこで記者が話し合い、支店の夕食代わりにテイクアウトを注文していただいたことで一気に番号が進み、ようやく9時過ぎにその時を迎えることができたのだ。 (記者の皆さんに感謝)

そうとは知らずに初めてこられた女性二人のお客さまは何ごとかと目をぱちくり。100万枚の数字がよく見えるように拡大コピーをした三角シートとともに写真におさまる。その日の食事をご招待とし、真珠のイヤリングをお贈りし、居合わせたお客さま全員にシャンパンをサービスして偉業達成を祝った。記者の皆さんもこれで締め切りに間に合い、翌日の朝刊に話題を提供することとなった。また、その模様は、読売テレビ「ズームイン!!朝!」(4日、NTV系列)で放送されると、全国から「なつかしい・・・」と電話が鳴り止まず。昔のおなじみさまが各地で活躍されていることがよく分かった。



(写真：記念品を贈る山中社長と中前店長)

なお、過去の番号の記録は店にはまったく残っておらず、筆者の元に残っていたシートの一部を抜粋して紹介する。

年	開業	ピザの枚数 (@1カ月)
1962		
1965.		37185枚
1972.	2. 3	129552

1980.	5. 24	566331	(4400)
1992.	7. 20	883300	(2180)
1993.	6. 9	894281	(1000)
1995.	1. 17	被災するも2月10日再開	
1996.	2. 24	932451	(1240)
1997.	5. 19	958816	(1760)
		(村上春樹「神戸を歩く」)	
1999.	1. 19	994246	(1770)
	2. 21	995921	(1700)
	3. 21	997616	(1800)
	5. 2	1000000	(1800)

100万枚達成を37年間で単純に割り算すると月平均2250枚となるが、創業当初の枚数が3000—4000枚だったことからすると、当時はピザがよほど物珍しかったのではと想像できる。現在、店内には37185番が展示されているが、それより古いシートがどこかに眠っていないものだろうか。

さて、創業時に誰が番号シートを考え出したかは分からないが、パリの有名なレストラン「トゥール・ダルジャン」での、鴨料理の通し番号をヒントにしたのかも知れない。1582年創業だが、鴨料理をはじめた1890年から2003年4月29日に100万羽を迎え、その日は王室や財界の6人が招待されて、お祝いの花火が打ち上げられたという。こちらは113年目だった。

また、1921年6月21日昭和天皇(当時、皇太子)訪問時の53211番にちなみ、1984年秋開業のホテルニューオータニ東京店では53212番からナンバリングを開始した。

1991年4月20日には姉妹店「ジェペット」が、また、2005年11月3日に「フィガロ」が開店する。それぞれに雰囲気はやや違い、メニューも少しずつ異なるが、ピザの番号は3店通しとなっている。姉妹店へは、毎日小刻みに番号シートを運んでいる。

なお、会社名「コロディ」は、1883年初出のイタリアの童話作家カルロ・コロディから、また「ジェペット」は登場するお爺さんの名前、「フィガロ」はディズニー映画に登場するジェペット爺さんの飼い猫の名前に由来する。

(続く)